

#### 資料提供

平成28年8月10日

所 属:公立大学法人 県立広島大学

経営企画室

連絡先: 082-251-9727 (直通) 担当者: 梶川, 塩田, 近村

#### 県立広島大学 平成27年度重点研究事業 成果発表会の開催について

本学が平成27年度に実施した重点研究事業の成果発表会を、次のとおり開催します。 重点研究事業は、本学の研究活動の活性化を図るとともに、県の行政施策や地域の振興に積 極的に貢献する研究等の促進を図ることを目的として実施しています。

#### 1 日時及び場所

開催学部	開催日時	開催会場			
生命環境学部	8月23日(火)10:00~16:40	庄原キャンパス 1201 講義室			
人間文化学部 · 経営情報学部	8月26日(金)15:00~17:00	広島キャンパス 1239 講義室			
保健福祉学部	9月6日(火)11:00~15:30	三原キャンパス 4103 講義室			

※開催キャンパスから他キャンパスへ遠隔講義システムにより配信。

#### 2 発表対象事業

研究区分	区分の概要	人間 文化	経営 情報	生命 環境	保健 福祉	附属 センター等	合計
学際的・先端的研究 (A)	地域文化・社会の進展,地域 産業・技術革新に寄与する 研究で,単独で取り組む規 模の小さな研究。	1		5	2	1	9
学際的・先端的研究 (S)	地域文化・社会の進展,地域 産業・技術革新に寄与する 共同研究で,比較的規模の 大きなもの。			1	1		2
学際的・先端的研究 (学長プロジェクト)	学長の発案により取り組む もので、本学として誇れる 成果を期待できる萌芽的な 研究。			1	1		2
地域課題解決研究	県内の地方公共団体,公的機関,公共的団体等から提 案された地域課題に,共同で取り組む研究。	2	2	7	2		13

#### 3 発表方法

1研究テーマ当たり、各15分~20分程度で研究の概要・成果を発表し、約5分間の質疑応答時間を設けています。

なお、発表者・テーマ等は、別紙「成果発表会プログラム」のとおりです。

#### 4 その他

当日は,各研究をまとめた冊子『研究成果の概要』を配付いたします。 申込不要,参加無料,入退室自由です。

(広島キャンパス・三原キャンパスには駐車場がありませんので,公共交通機関を利用してください。)

#### 県立広島大学 <u>庄原キャンパス</u> 「平成27年度重点研究事業」 成果発表会プログラム

#### 平成28年8月23日(火)

	金根	庄原C:1201講	養室		<b>→</b> 📮	三原C:4103講義室. 広島C:1239講義室 10	:00 ~	16:40	
順番	発表時間	研究区分	研究計画代表教員			研究課題名		発表者	
畨	(質疑応答を含む)		所属	職名	氏名		ページ		
	10:00~10:10	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推議	(開会挨拶:研究推進委員会 委員長, 進行説明(司会):事務局(経営企画室))					
1	10:10~10:30	学際的·先端的研究(A)	生命環境·生命科学	教授	稲垣 匡子	食餌性脂質による胃レプチンシグナルを介した胃粘膜制御機構の解析	3		
2	10:30~10:50	学際的·先端的研究(A)	生命環境·生命科学	教授	荻田 信二郎	植物有用機能の安定化に寄与する常温ガラス化技術の開発	5		
3	10:50~11:10	学際的·先端的研究(A)	生命環境·生命科学	准教授	菅 裕	次世代シーケンスデータの新規解析法の開発とその環境ゲノミクスへの応用	7		
4	11:10~11:30	学際的·先端的研究(A)	生命環境·生命科学	准教授	津田 治敏	広島牛の乳汁における乳酸菌の分布およびその機能性に関する研究	9		
⑤	11:30~11:50	学際的·先端的研究(A)	生命環境·環境科学	助教	松本 拓也	フグ毒テトロドトキシンの尿中排泄メカニズムに関する研究	11		
	昼休憩 (1 h)							<u> </u>	
6	13:00~13:25 (学際先端Sは25分)	学際的·先端的研究(S)	生命環境·生命科学	教授	田井 章博	アスコルビン酸誘導体及びアスコルビン酸類似体の創製と応用に関する研究	19		
7	13:25~13:45	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	准教授	小林 謙介	広島県東部での小規模発電事業を含めた木材の総合的利活用策の検討	47		
8	13:45~14:05	地域課題解決研究	生命環境·生命科学	教授	野下 俊朗	広島県北部中山間地域に適したミシマサイコ栽培法の確立	37		
9	14:05~14:25	地域課題解決研究	生命環境·生命科学	准教授	甲村 浩之	アスパラガスの冬採り促成栽培法確立のための技術開発 (			
	休憩 (10分)								
10	14:35~14:55	地域課題解決研究	生命環境·生命科学	教授	黒木 英二	耕作放棄地を活用した「ナマズ養殖」による地域6次産業創出と地域活性化に向けた「ナマズ」含有所分等からのアプローチ	或 35		
11)	14:55~15:15	地域課題解決研究	生命環境·生命科学	准教授	堀田 学	タブレット端末活用による条件不利地域の高齢者支援の検討	41		
12)	15:15~15:35	地域課題解決研究	生命環境・環境科学	教授	西村 和之	適正なアユ放流時期の選定に関する調査研究	43		
(13)	15:35~15:55	地域課題解決研究	生命環境·環境科学	准教授	青柳 充	山林伐採地と耕作放棄地を利用し生産した地元産優良品種ウルシの化学的・生物学的特性評価	45		
	休憩 (10分)								
14)	16:05~16:30 (学長Pは25分)	学長プロジェクト	生命環境·生命科学	教授	入船 浩平	里山資源を見直し新たな地域の価値を創生するプロジェクト研究	23		
	16:30~16:40	:30~16:40 学長講評・閉会挨拶 (講評:学長, 閉会挨拶(司会):事務局次長(経営企画室))							
	<u> </u>	·	·						

#### 県立広島大学 広島キャンパス 「平成27年度重点研究事業」 成果発表会プログラム

#### 平成28年8月26日(金)

	金襴	広島C: 1239講義室 (1棟2F 経営企画室隣)		— 🖵	庄原C:1201講養室. 三原C:1101大講義室		17:00	
順	発表時間	研究区分	研究計画	回代表教員	į	研究課題名		発表者
番	(質疑応答を含む)	りたピカ	所属	職名	氏名			7034 11
	15:00~ 15:10   開会挨拶・進行説明 (開会挨拶: 学長(予定), 進行説明(司会): 事務局次長(経営企画室))							
1	15:10~15:30	学際的·先端的研究(A)	人間文化·健康科学	教授	杉山 寿美	給食を媒体とした食教育効果の検証と大学食堂等での食教育の実践 -米、魚、野菜を中心とした食事をくり返し食べることが食意識、食行動に及ぼす影響-	1	
2	15:30~15:50	地域課題解決研究	人間文化·健康科学	教授	栢下 淳	介護保険施設に導入されたミールラウンドを定着させていくための支援ツールの作成	27	
3	15:50~16:10	地域課題解決研究	人間文化·健康科学	教授	谷本 昌太	広島県内産の日本酒の酒粕を菓子原材料として広く活用するための酒粕の機能性評価に関する研	开究 29	
4	16:10~16:30	地域課題解決研究	経営情報·経営	准教授	五百竹 宏明	NPO法人会計基準による財務状況調査を通じた NPO法人の信頼性向上に関する研究に関する研究に関する研究	班 31	
⑤	16:30~16:50	地域課題解決研究	経営情報·経営	准教授	和田 崇	尾道市における映画を活用したまちづくり方策の研究	33	
	16:50~17:00 学長講評・閉会挨拶 (講評:研究推進委員会 委員長(予定), 閉会挨拶(司会):事務局次長(経営企画室))							

#### 県立広島大学 三原キャンパス 「平成27年度重点研究事業」 成果発表会プログラム

#### 平成28年9月6日(火)

発表時間				→ 🖵	庄原C:1201講義室. 広島C:1239講義室		15:30
	研究区分		回代表教員		研 究 課 題 名	小冊子	発表者
(質疑応答を含む)		所属	職名	氏名		^ - ŷ	
11:00~ 11:10	開会挨拶・進行説明	(開会挨拶:研究推進委員会 委員長、 進行説明(司会):事務局次長(経営企画室))					
11:10~11:30	地域課題解決研究	保健福祉·人間福祉	教授	田中 聡子	サテライト研究室を核とする大学の関与による基町住宅地区の活性化の可能性について	51	
11:30~11:55 学際先端Sは25分)	学際的·先端的研究(S)	保健福祉·人間福祉	教授	三原 博光	日本・ドイツ・中国の認知症高齢者に対する医療福祉サービス支援の国際比較研究	21	
昼休憩 (1.5 h)							
13:30~ 13:50	学際的·先端的研究(A)	保健福祉·理学療法	准教授	飯田 忠行	ストレスと睡眠の質や量、健康感のメカニズムが認知機能に及ぼす影響 - 生理機能および酸化ストレスマーカーによる基礎検討-	13	
13:50~ 14:10	学際的·先端的研究(A)	保健福祉・コミュ障	教授	大西 英雄	総頸動脈の幾何学的形状解析に基づく頸動脈狭窄の発生部位と頻度の推定	15	
14:10~ 14:30	学際的·先端的研究(A)	助産学専攻	准教授	小山 里織	父親の育児支援プログラムの確立を目指した育児講座の提案	17	
14:30~ 14:50	地域課題解決研究	保健福祉·看護	講師	岡田 麻里	<ul><li>一人暮らし高齢者の多様な居場所づくりのためのアクションリサーチー多様な居場所づくりとその評価ー</li></ul>	49	
14:50~15:15 (学長Pは25分)	学長プロジェクト	保健福祉·理学療法	教授	金井 秀作	瀬戸の島々での海浜セラピーの実践 ~癒やし(医やし)・健康・おもてなし~	25	
15:15~15:30 学長講評・閉会挨拶 (講評:学長、 閉会挨拶(司会):事務局次長(経営企画室))							
1 1 1 1 1 1	1:10~11:30 1:30~11:55 酶先端sta25分) 配休憩 (1.5 h) 3:30~13:50 3:50~14:10 4:10~14:30 4:30~14:50 4:50~15:15 (学費Pta25分)	1:10~11:30 地域課題解決研究 1:30~11:55 学際的・先端的研究(S) 基休憩(1.5 h) 3:30~13:50 学際的・先端的研究(A) 3:50~14:10 学際的・先端的研究(A) 4:10~14:30 学際的・先端的研究(A) 4:30~14:50 地域課題解決研究 4:50~15:15 学長プロジェクト	1:10~11:30 地域課題解決研究 保健福祉・人間福祉 1:30~11:55 学際的・先端的研究(S) 保健福祉・人間福祉 基休憩(1.5 h) 3:30~13:50 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・理学療法 3:50~14:10 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・コミュ障 4:10~14:30 学際的・先端的研究(A) 助産学専攻 4:30~14:50 地域課題解決研究 保健福祉・看護 4:50~15:15 学長プロジェクト 保健福祉・理学療法	1:10~11:30 地域課題解決研究 保健福祉・人間福祉 教授 1:30~11:55 学際的・先端的研究(S) 保健福祉・人間福祉 教授 基休憩(1.5 h) 3:30~13:50 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・理学療法 准教授 3:50~14:10 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・コミュ障 教授 4:10~14:30 学際的・先端的研究(A) 助産学専攻 准教授 4:30~14:50 地域課題解決研究 保健福祉・看護 講師 4:50~15:15 学長プロジェクト 保健福祉・理学療法 教授	1:10~11:30 地域課題解決研究 保健福祉・人間福祉 教授 田中 聡子 1:30~11:55 学際的・先端的研究(S) 保健福祉・人間福祉 教授 三原 博光  基休憩(1.5 h) 3:30~13:50 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・理学療法 准教授 飯田 忠行 3:50~14:10 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・コミュ障 教授 大西 英雄 4:10~14:30 学際的・先端的研究(A) 助産学専攻 准教授 小山 里織 4:30~14:50 地域課題解決研究 保健福祉・看護 講師 岡田 麻里 4:50~15:15 学長プロジェクト 保健福祉・理学療法 教授 金井 秀作	1:10~11:30 地域課題解決研究 保健福祉・人間福祉 教授 田中 聡子 サテライト研究室を核とする大学の関与による基町住宅地区の活性化の可能性について 1:30~11:55 学際的・先端的研究(S) 保健福祉・人間福祉 教授 三原 博光 日本・ドイツ・中国の認知症高齢者に対する医療福祉サービス支援の国際比較研究  3:30~13:50 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・理学療法 准教授 飯田 忠行 ストレスと睡眠の質や量、健康感のメカニズムが認知機能に及ぼす影響 - 生理機能および酸化ストレスマーカーによる基礎検討・ 3:50~14:10 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・コミュ障 教授 大西 英雄 総顕動脈の幾何学的形状解析に基づく顕動脈狭窄の発生部位と頻度の推定 4:10~14:30 学際的・先端的研究(A) 助産学専攻 准教授 小山 里織 父親の育児支援プログラムの確立を目指した育児講座の提案 4:30~14:50 地域課題解決研究 保健福祉・看護 講師 岡田 麻里 ― 人暮らし高齢者の多様な原場所づくりのためのアクションリサーチー多様な居場所づくりとの評価・  4:50~15:15 学長プロジェクト 保健福祉・理学療法 教授 金井 秀作 瀬戸の島々での海浜セラビーの実践 - 億やし(医やし)・健康・おもてなし~	1:10~11:30 地域課題解決研究 保健福祉・人間福祉 教授 田中 聡子 サテライト研究室を核とする大学の関与による基町住宅地区の活性化の可能性について 51 1:30~11:55 学際的・先端的研究(S) 保健福祉・人間福祉 教授 三原 博光 日本・ドイツ・中国の認知症高齢者に対する医療福祉サービス支援の国際比較研究 21 3:30~13:50 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・理学療法 准教授 飯田 忠行 ストレスと睡眠の質や量、健康感のメカニズムが認知機能に及ぼす影響 - 生理機能および酸化ストレスマーカーによる基礎検討 13 3:50~14:10 学際的・先端的研究(A) 保健福祉・コミュ障 教授 大西 英雄 総類動脈の幾何学的形状解析に基づく類動脈狭窄の発生部位と頻度の推定 15 4:10~14:30 学際的・先端的研究(A) 助産学専攻 准教授 小山 里織 父親の育児支援プログラムの確立を目指した育児講座の提案 17 4:30~14:50 地域課題解決研究 保健福祉・看護 講師 岡田 麻里 - 人幕らし高齢者の多様な居場所づくりのためのアクションリサーチ 49 4:50~15:15 学長プロジェクト 保健福祉・理学療法 教授 金井 秀作 瀬戸の島々での海浜セラビーの実践 ~ 歯やし(医やし)・健康・おもてなし~ の実践 ~ 歯やし(医やし)・健康・おもてなし~ 25

# 平成27年度 重点研究事業

# 成果発表会

平成 28 年 8 月 23 日(火)・ 26 日(金)・ 9 月 6 日(火)

県立広島大学では、研究活動の活性化を図るとともに、県の行政施策や地域の振興に積極的に貢献することを目的として「重点研究事業」を実施しています。

平成 27 年度に行った重点研究事業の成果を広く県民の皆様に知っていただくとともに,本学の研究シーズの公開を通じて地域との連携の拡大を図るため,成果発表会を開催します。

#### 重点研究事業の研究区分

- ◆ **学際的・先端的研究(A)** 9 件: (広島 1, 庄原 5, 三原 3) 地域文化・社会の進展,地域産業・技術の革新に寄与する研究で,単独で行う比較的規模の小さなもの。
- ◆ **学際的・先端的研究(S) 2 件 : (庄原 1, 三原 1)** 地域文化・社会の進展,地域産業・技術の革新に寄与する共同研究で,比較的規模の大きなもの。
- ◆ **学際的・先端的研究(学長プロジェクト) 2 件 : (庄原 1, 三原 1)** 学長の発案により行う,本学として誇れる成果を期待できる萌芽的研究。
- ◆ 地域課題解決研究 13 件: (広島 4, 庄原 7, 三原 2) 県内の地方公共団体,公的機関,公共的団体等から提案された地域課題に、共同で取り組む研究。

## 予約不要

### 入場無料

# 入退室自由



開 催 学 部	開催日時	開催会場
生命環境学部	8/23(火) 10:00~16:40	庄原キャンパス 1201 講義室
人間文化学部 経営情報学部	8/26(金) 15:00~17:00	広島キャンパス 1239 講義室
保健福祉学部	9/ 6 (火) 11:00~15:30	三原キャンパス 4103 講義室

発表会の詳細・各キャンパスへのアクセスは 本学HPをご覧ください ⇒ http://www.pu-hiroshima.ac.jp/